

平成25年度「みんなの審査会」～市民参加型事業評価～審査結果詳細

事業番号	1-①	事業名	コミュニティサイクル事業			
所管	建設	局	自転車まちづくり推進	室	自転車まちづくり担当	

<b>【事業内容】</b>					
駅前等の複数のサイクルポート(専用駐輪場)に共用自転車を配置し、どこでも貸し借りができるシステムとすることで、自転車の利用しやすい環境を整える。H25年度については、中百舌鳥駅にサイクルポートを整備し、利便性を更に向上させる。					
総コスト(千円)	(平成24年度決算額)	118,827千円	(平成25年度予算額)	122,850千円	

**【市民審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】**

<b>【今後の方向性】</b>												
＜市民審査員＞			＜検討委員(参考意見)＞									
今後の方向性	事業の方向性	拡充		5	2	今後の方向性	事業の方向性	拡充		2	1	1
		現状維持		4	6			現状維持		1		
		縮小						縮小				
		廃止	1					廃止				
			ゼロ	縮小	現状維持			拡大		ゼロ	縮小	現状維持
公金投入の方向性				公金投入の方向性								

**【今後の方向性】《事業の方向性—公金投入の方向性》を選択した理由**

《拡充—縮小》

- 支出について質問した回答からは自転車政策全体で整備教育管理費用が予算組み支出されており、コミュニティサイクル事業単体を評価の対象とする事に意味が無いのではないかと考えた。(この事業自体で完結していない)
- しかし、そこを外していうなら「事業がうまくいってから民営化」はおかしく、「当初から民営化」を目指すべき。(理論は吉田委員のとおりの説明で納得)
- 民営或いは民活で制度は拡充すべき
- 環境モデル都市として自転車利用の促進に取り組む事は必要。しかし、コミュニティサイクル事業を行政が担う必要はないと考える。コストがかかりすぎ。下述(具体的な改善策)したように、ビジョン実現に向けて行政がやるべきこと、民間(事業者、NPO)に任せた方がよいことを整理する事が大切。

《拡充—現状維持》

- まず「自転車の町・堺」については賛成です。しかし、自動車社会から自転車社会へ社会構造を本気で転換するのか、堺市の本気度を問いたい。公金投入については、自転車社会が実現する時に今の自動車社会への公金投入が減少するのかなども参考に考えてほしい。あらゆる意味で資料不足である。
- 既存の施設を一部利用(間借り)等により施設整備費を抑えることを検討。
- 市民の自転車利用の希望アンケート等により、将来的な台数の増減を検討。
- 民間の活用を考えて、事業展開を行う。それは、駅前の土地所有が鉄道会社や企業や個人等がある為、この話し合いにて、使用者の利便性を考える。雨に濡れないようできる等。
- 環境の事を考えると自転車活用は大賛成である。但し、公金投入拡大は不要。堺区など市街地、平坦な地形でしか広がらないと思うから。
- 現行ではCO2削減という点ではメリットが少なく、車利用の多い地区で運用する方が良いと思う。予算的な問題等で将来的に全市内で実施されない可能性があるなら、早急に廃止した方が良いのでは。自分の自転車を市の自転車に乗り換えただけ、放置自転車が減るだけでは。
- 市民にPRを増やすことによって利用者は増えると思う。
- 先行投資でエリアを増やして収支によって縮小、拡大を検討していけば良い。
- 高齢者が増える為、電動自転車の台数を増やすと良い。

《拡充—拡大》

- 地場産業の伝統の承継、育成また災害等への対応、CO2の削減という観点を考慮すると、もう少し拡大して行ってもいいのではないかと考える。

**【今後の方向性】**

- ・自転車のまち堺を積極的に打ち出して欲しい。
- ・駅前の放置自転車対策としても有効。観光レンタサイクル事業との統合推進。

《現状維持—縮小》

- ・通勤や通学利用をターゲットにするのであれば現状のどこでも返却できるシステムは大きな意味を持たない気がします。その為ポート間の移動費用等を含め、小規模の縮小が望ましいと判断します。
- ・堺では主要な電車の路線が南北に走っているの、東西の移動手段として自転車は非常に便利だと思うが、多額の税金を使ってまで行政が担う必要はないと思うので。
- ・現状維持して、必要性や利便性のアピールをもっと積極的にするべきです。堺から堺東などあることが分かっていたら使ったのにと、いつもあればいいのにと電車を使っていた人、タクシーに乗っていた人は私を含めてたくさんいます。環境のこと、災害時のこと、便利さをもっとアピールし市民の反応を知るべきです。
- ・CO2 減少は良いと思う。国と連携すべき。補金でも貰えるように知恵をしぼる。民間人の使用、頭をもらう。

《現状維持—現状維持》

- ・大変な事は承知の上で今後以下をお願いしたく存じます(①川上→川中→川下(マクロ→ミクロ)の大まかな流れを説明していただきたい。②民間ではなく公的セクターが行うのであれば、その目的(経済学で言う外部性)を明確に示していただきたい。)
- ・堺市内全域に広げる方向で考えてほしい。その上で民営化の方向に。
- ・「赤字」という言葉が出ていたので無理は言えませんので現状維持でこの「コミュニティサイクル」を堺市民にもっと知らせてほしい。「低炭素都市」「クールシティ・堺」の実現を目指したいと思います。市民の意識向上を目指して欲しいので、PR活動を頑張ってください。
- ・現状維持で今後利用者が増えてきたら拡大していったらいいと思いました。この事業はすごくいいと思ったので続けてほしいと思いました。
- ・情報が少ないので控えめにしました。
- ・一般企業との連携、今後の事業計画に市民参加を。
- ・まだ、結論を出すには時期が早い。しかし、サイクルポート等設置したり費用面では取り戻せない支出もあるので厳しく見ていくべき。サイクルロード等将来的に有効なものから整備をお願いしたい。

《廃止—ゼロ》

- ・学生をターゲットにレンタルしたら良いと思う。(一か月定期学割で貸出する)
- ・一般の人にもする。(各家庭が自転車を買わなくてすむ)

**【改善策について】(複数回答あり)**

		市民審査員	検討委員
改善すべき点	事業の実施内容について見直しが必要(サービスそのもののあり方等)	3	2
	事業規模について見直しが必要(サービスの水準や対象者等)	8	1
	関連事業とのあり方について見直しが必要(統合や再編を含めたあり方等)	8	1
	サービス受給者の負担(受益者負担)について見直しが必要	3	0
	市以外からの財源の確保について見直しが必要	2	0
	担い手のあり方について見直しが必要	3	2
	その他	5	1

**【具体的な改善策提案】※【今後の方向性】で選択した《事業の方向性—公金投入の方向性》ごとに記載**

《拡充—縮小》

- ・全市(全区)で実施できるような施策と、民間活力の導入を検討すべき。(今後の方向性にも書いたが、「うまくいってから民営」では単に管理者指定と変わらず発展しない。)南海電鉄との連携は大いに示唆的であり検討に値する。
- ・民間事業者(鉄道)が実施するのが望ましいと考える。阪急電車のとりくみを参考に。自転車利用の促進に向けて、行政は自転車道の整備、駐車場の整備など環境作りに取り組む等、役割分担するのがよい。

## 【改善策について】

## 《拡充—現状維持》

- ・本事業単独での評価は難しいです。住みよい市、町を目指し、市民が望むのであれば事業の拡大も必要かと思えます（それが多少の赤字でも）。堺市民の増加や関連企業の発展に繋がるのであれば、それもPRすれば良いのでは。
- ・24時間使用できるようにする。
- ・市民へのPR。
- ・観光レンタサイクル事業と統合すれば良いと思います。
- ・コミュニティサイクル事業を単独で考えるというよりは、他の関連事業を念頭において検討すべき案件であると思う。大きなテーマであると思う。

## 《拡充—拡大》

- ・PR活動をもっと積極的に。（「広報さかい」で拝見していました）
- ・鉄道事業者等への事業の委託。
- ・自転車用道路の整備。
- ・PRの強化が急務である。それにより認知度が高まり、利用者数が増加すると思う。

## 《現状維持—縮小》

- ・今後の方向性に同じ。また、観光客へは観光レンタサイクルを推進する。観光客をも対象とするなら観光レンタサイクルと統合を将来的ではなく、近いうちに具体案の検討を希望。
- ・具体的な利用方法を示したアピールなど、主婦や学生（学校）、会社などもっとアピールしていくべきです。利用を待っていても誰も使わないです。使った人の感想を聞いたり、口コミでもっと活用してもらえんと思います。個人で自転車利用する人が多いという事は、便利なことは、誰もがわかっているからです。
- ・市民に広く知れ渡るようにPRが必要。
- ・役所の立場 目先を変える。整備にも必要だが金の事も考える。

## 《現状維持—現状維持》

- ・早期に民営化を図って下さい。
- ・堺市の堺区以外にも拡充の上民営化も検討して欲しい。市民への事業内容のPRが必要。
- ・地球温暖化 CO2 削減の為に市民の意識が変わるようにPRして欲しい。
- ・PR。
- ・私もこの事業を全く知らなかったのもっと駅や自治体の回覧版に広告を載せるなどして欲しいです。
- ・この事業のPRをもう少し徹底して欲しい。
- ・コストについては常に厳しい目を持っていただきたい。が、市民の声を吸い上げ、コストを考えず行政が担うべきものもあると思う。が、この事業がそれに値するものなのかこれからの取組みによると思う。
- ・現時点では明確に判断できません。申し訳ありません。

## 《廃止—ゼロ》

- ・先に専門家の意見を聞いてから実施すべき。

## 【自由記入欄】

- ・自転車が走りやすい街にしたい。（●青色レーンの箇所がまだまだ少ない。●中央環状線堺東警察から一条通りまで自転車でいくと大きな橋げたが邪魔をしている。北側の歩道（自転車道）がけやき通り付近でとぎれ階段をかついで下りるか危ない車道を走らねばならない。）
- ・安全運転教育（●小中学生は学校の教育の中で）
- ・青色レーン昼夜の商売人の事も考える。建物が敷地いっぱい建っているから自転車置き場が無いので、場所の提供も考えてやってほしい。経済発展すると残された業者も考えてあげてほしい。
- ・シマノ自転車の顔色ばかり見ないで自転車の競売もすべきである。
- ・自転車のまちをPRするのであれば、その自転車のPRも必要かと思えます。今は自転車の利用だけの話ですが、自転車業界の発展につなげたいです。